

情報誌 たかぎ

ホームページアドレス <http://www.vill.takagi.nagano.jp/> 電子メールアドレス info@vill.takagi.nagano.jp



7月19日早朝の伊久間・天竜川堤防冠水地域の拡大を防ぐため、消防団による懸命の排水作業が行われました。

今月号の主な内容

■ 広報たかぎ

- ・平成18年7月豪雨災害 …………… 2
- ・コモンズ支援金、8事業採択…………… 4
- ・国保被保険者証の更新…………… 5
- ・長野県知事選挙結果…………… 6

■ 健康アップPPK

- ・変わる婦人がん検診…………… 7

■ 学校だより

- ・飯田養護学校…………… 8

■ 棕記念館だより …………… 9

■ 交流センター便り ……………10

■ ひなたぼっこ ……………11

■ オフトークたかぎ

- ・9月の自主番組表……………12

2006

9

September



村の人口 6,828人(-2)
男 3,306人(-3)
女 3,522人(+1)
世帯数 2,052戸(-2)
(平成18年8月1日現在)



伊久間水門の閉鎖により冠水が発生しました。

7月豪雨災害の時間経過

- 7月18日 13:00 広報 大雨警戒放送(オフトーク)
16:30 伊久間区長から伊久間水門水位状況連絡
18:40 天竜川伊久間指定水位(1.40m)超過
20:00 天竜川伊久間警戒水位(1.70m)超過
20:10 消防団 伊久間班詰所待機
20:30 喬木村災害警戒本部設置
20:30 消防団 伊久間班現地へ出動
20:40 消防団 内水排除作業開始
21:20 広報 住民に水位上昇について情報提供
21:40 消防団 第2分団堤防へ全班出動
22:15 消防団 一時解散
7月19日 1:10 再度、伊久間区長から水位上昇の連絡
1:30 広報 住民に水門閉門可能性について情報提供
1:30 消防団 内水排除作業再開
5:00 天竜川伊久間出動水位(2.50m)超過
5:30 広報 伊久間住民への注意喚起
6:32 現地報告 伊久間の水門の流れがほぼ止まったとの連絡
7:00 伊久間水門閉門操作(天竜川からの逆流防止)(時間は不確定)
8:30 喬木村災害対策本部設置(警戒本部から切り替え)
9:00 避難勧告 32世帯 94人(伊久間団地)
9:10 避難所へアルファ米、乾パン等送付
10:15 建設業者 排水ポンプ4台調達
10:20 豊丘村 消防団到着 内水排除応援
10:25 広報 住民向け注意喚起オフトーク放送実施
10:50 避難勧告 2世帯12人(団地周辺)
11:00 建設業者 排水ポンプ1台調達
12:30 伊久間水門開門操作
12:40 避難勧告解除
15:00 災害対策本部を解散し、警戒本部を継続
7月20日 12:00 災害警戒本部解散

「避難勧告」について

今回、発令した「避難勧告(ひなんかんこく)」とは、対象地域の土地、建物などに被害が発生する恐れがあり、人的被害の発生する可能性が明らかに高まった場合に、居住者に立ち退きを勧め促すものです。
勧告が出た場合には、対象の住民の方は、計画された避難場所等への避難行動を開始してください。
災害対策基本法六十条に基づき、地元自治体の首長(村長)の判断で行われます。
村長が発令する「避難指示(ひなんしじ)」もあります。
指示が出た場合は、早急に避難場所等への避難行動を開始してください。



平成十八年七月豪雨災害
伊久間地区(34世帯)に
避難勧告



排水作業には、喬木、豊丘両村の消防ポンプ28台が投入されました。

七月十八日、県南部を中心とする豪雨により天竜川の水位が上昇し、伊久間地区の下流域で浸水が広がったため、十九日午前九時、三十二世帯に避難勧告が発令され、その後二世帯が追加され、伊久間農産物加工センターなどに避難が行われました。
伊久間地区では十八日夜から消防団により内水の排除作業や土の積み作業を懸命に行いましたが、浸水の拡大が収まらないため、豊丘村消防団にも協力を要請するなど十九日昼まで対応に追われました。

長野県内に深刻な被害をもたらした平成十八年七月豪雨災害は、喬木村の住民生活にも影響を及ぼしました。

七月十八日夜、十七日から降り続いた雨は、喬木村でも累積雨量一〇〇mm、諏訪・上伊那では累積雨量が二五〇mmを超え、上流部での大雨により、天竜川の水位が二十時の時点で警戒水位を超えました。十八日十六時頃には伊久間地区の役員の方々が、伊久間水門の水位の状況について見回りを始め、役場へも現地の情報を早くから提供していただきました。

その後も、天竜川の水位は上昇を続け、二十一時前には、喬木村消防団がポンプにより内水の排除を始めました。深夜になって、雨は一旦、小康状態になったものの、最終的には、諏訪・上伊那では四〇〇mmを超える記録的な大雨となり、伊久間地区への浸水が十九日朝に始まりました。被害が更に拡大するおそれがあったことから、九時には避難勧告を行い、自主防災組織、消防団、役場職員等による避難誘導が行われました。関係者の協力による避難、消防団等による内水の排除及

各地区の避難所

避難の際はどなたでも最寄りの施設をご利用ください。ただし、※印の施設は、土砂災害危険区域ですので、土砂災害の危険性が高まった場合(具体的には、次の防災メールによる土砂災害警戒情報発令時)には、別の避難所へ避難してください。

Table with 2 columns: 施設名, 管理責任者, 電話. Lists various evacuation sites like 阿島北コミュニティ, 飯田養護学校, etc.

7月豪雨災害 主な村内土木施設の被災状況

Table with 4 columns: 路線名, 箇所名, 被害状況, 延長. Lists damage to roads like 村道1号線, 村道507号線, etc.

び土の積みか懸命に行われたこと、また、雨が昼過ぎごろには止んだことから、幸いなことに最小限の被害にとどめることができました。
今回、人的被害はありませんでしたが、これは、たまたま、運がよかったのかもしれない。住民の皆さんが危険を察知し、役場からの呼びかけに迅速に対応していただくと共に、興味本位で危険な地区へは近寄らないようしてください。
自然の力は強力です。その力とぶつかり合うのではなく、危険なところを避け、受け流すようにしましょう。

防災メールを活用しよう
長野県では防災メールを配信しています。パソコンまたは携帯電話にて土砂災害警戒情報、台風情報、東海地震情報を受信することができます。次のアドレスから登録いただけます。
URL: http://210233113193/naganoh/

平成18年度 commons 支援金

地域との協働で 8事業が採択



多目的コンクリート壁が設置される旧中グラウンド

平成18年度 commons 支援金事業 採択事業一覧表

				(単位：千円)		
事業名	事業主体	提案者	事業内容	事業費	支援金	
第1次	棕文学の里 ウォーキング運動	喬木村	村づくり塾	・ウォーキングコース看板整備 ・講習会、講演会の開催	1,000	900
	過誤除けの滝 遊歩道整備事業	喬木村	氏乗区	・散策のための遊歩道整備 ・案内看板整備	3,675	2,450
	遊休農地対策 営農支援隊事業	もろはらの会	上平活性化 グループ	・遊休農地への再利用	210	140
第2次	協働の道作り事業	喬木村		・地域住民が行う道路、 水路整備に対する資材費支援	1,500	1,000
	旧中グラウンド 整備事業	喬木村	村づくり塾	・多目的コンクリート壁の整備	400	260
	菊目石の里 遊歩道整備事業	喬木村	大島区	・散策のための遊歩道整備 ・案内看板整備	630	420
	くりん草園整備事業	喬木村		・貯水池の排土 ・受付案内所用テントの購入	1,481	1,108
	遊休農地活用 花の広場づくり事業	伊久間原 活性化組合	村づくり塾	・遊休農地への花木植栽	1,627	1,627
合 計				10,523	7,905	

昨年度から始められた県単
補助事業・commons 支援金
事業の二次募集分までの事業
採択が発表され、喬木村では
昨年を上回る8事業（支援金
額・七九〇万円）が採択とな
りました。

今年度は県への申請事業の
大部分を地域や地域活性化グ
ループ、村づくり塾からの提
案があった事業に集中させ、
地域の皆さんが協働で取り組
む事業を村も後押しする形で
の取組となりましたが、県の
ヒアリングにも地域の皆さん
に参加いただきながら、課
課題解決に地域や住民グル
ープが真剣に取り組み姿勢が
高く評価され、昨年を上回る採
択という結果となりました。

飯伊消防技術大会結果報告

飯伊消防技術大会が七月十六日(日)に時折雨の降る中、根羽村市民グラウンドで行われました。小型ポンプ操法の部は、優勝経験もあり、実力の高さには定評のある喬木村消防団の競技となると他団や多くのギャラリーが会場内に集まり熱い注目をよせていました。そんななか南班と町郭班が競技を行い、日ごろの訓練の成果を存分に発揮し、放水まで四十秒の早さと操法技術の高さをアピールしました。ラッパ吹奏の部では、雨天のため体育館での発表となりましたが、十一名のラッパのそろった音色と三名の打楽器の

正確なリズムで心に残る吹奏が出来ました。なお、小型ポンプ操法の部の優勝は飯田市Aとなりました。



飯伊大会での南班

- ラッパ吹奏の部
喬木村消防団…Bグループ
第3位
- 小型ポンプ操法の部
第一分団南班…第12位
第一分団町郭班…第16位



国民健康保険 被保険者証の 更新について

現在お持ちの国民健康保険の被保険者証(保険証)は、九月末で有効期限が切れます。九月二十一日(木)、二十二日(金)の二日間は、下表の日程で保険証の更新に回ります。現在お持ちの保険証を持って、お近くの場所へお出かけください。遠隔地及び学生用の保険証もこの時期更新になりますのでご注意ください。役場での更新は、九月二十五日(月)からとなります。例年、保険証の更新を忘れている方が見受けられますが、時期が近付きましたらオフトークでもお知らせしますので、忘れずに更新をお済ませください。

国保被保険者証(保険証)更新の日程表

【2日目】 9月22日(金)		【1日目】 9月21日(木)	
桃添 村山洋一さん宅前	9:00 ~ 9:10	帰 牛 原 公 民 館	9:00 ~ 9:15
桃 添 広 町	9:15 ~ 9:25	大 和 知 公 民 館	9:30 ~ 9:40
加 々 須 区 民 会 館	9:30 ~ 9:40	氏 乗 分 店 前	9:50 ~ 10:00
大 島 牧 畑 集 落 セ ン タ ー	9:50 ~ 10:00	氏 乗 公 民 館	10:05 ~ 10:15
大 島 分 店 前	10:05 ~ 10:15	第 一 公 民 館	10:40 ~ 11:00
野 田 原 会 所	10:30 ~ 10:40	阿 島 傘 伝 承 館	11:05 ~ 11:35
富 田 陶 芸 館	10:55 ~ 11:15	伊 久 間 加 工 セ ン タ ー	13:30 ~ 14:00
第 二 公 民 館	13:30 ~ 14:00	伊 久 間 団 地 入 口	14:05 ~ 14:25
寺 之 前 集 落 セ ン タ ー	14:20 ~ 14:30	上 平 消 防 詰 所	14:40 ~ 14:55
旧 北 会 所	14:35 ~ 15:05	上 の 原 公 民 館	15:00 ~ 15:15
南 農 事 集 会 所	15:10 ~ 15:40	医 泉 寺	15:25 ~ 15:35
		田 上 川 消 防 セ ン タ ー	15:40 ~ 15:50

国保保険証の 更新について

九月二十一日(木)、二十二日(金)は各地区をまわり、二十五日以降は役場で更新できます。

九月末で国保保険証の有効期限が切れます。古い保険証は使えなくなりますが、忘れずに新しい保険証に更新しましょう。(遠隔地用、学生用の保険証も忘れず更新しましょう。)

国保の加入、脱退 の手続きについて

**こんな時には加入の手続きを
手続きしない:**
保険証がないため、医療機関での診察代を全額支払うこととなります。

- ・他の市区町村から喬木村に転入してきたとき
- ・職場の健康保険等をやめたとき、被扶養者でなくなったとき
- ・子供が生まれたとき
- ・生活保護を受けなくなるとき

**こんな時には脱退の手続きを
手続きしない:**

保険証が二枚となるため、保険料を二重に支払うこととなります。

- ・喬木村から他の市区町村に転出するとき
- ・職場の健康保険等に加入したとき、被扶養者になったとき
- ・国保加入者が死亡したとき
- ・生活保護を受けるようになったとき

退職者医療制度 について

定年退職して国保に加入した場合、厚生年金や共済年金等の老齢年金や退職年金等を受けられる方で、その被保険者期間が二十年以上、または四十歳以降で十年以上ある方は、老人保健に該当するまでの間、退職者医療制度で医療機関にかかることができます。役場で手続きができますので、必要なものを持ってお出かけください。

手続きに必要なもの

- ・年金証書(年金手帳とは異なります)
- ・国保の保険証
- ・印鑑

平成18年8月6日執行 長野県知事選挙 開票結果

氏名	得票数
村井 仁	2,301票
田中 康夫	2,126票

有効投票数	4,427票
無効投票数	49票

投票総数	4,476票
------	--------

投票率	78.28%
-----	--------



期日前・不在者含む

区分		有権者数	投票者数	投票率	投票者数の内 期日前投票者数
第1投票所	男	518	392	75.68	64
	女	587	460	78.36	89
南・馬場・両平	計	1,105	852	77.10	153
第2投票所	男	676	524	77.51	76
	女	769	586	76.20	94
北・寺の前・郭・町	計	1,445	1,110	76.82	170
第3投票所	男	106	98	92.45	20
	女	129	113	87.60	18
犇牛原	計	235	211	89.79	38
第4投票所	男	150	122	81.33	25
	女	163	133	81.60	38
上平	計	313	255	81.47	63
第5投票所	男	468	335	71.58	43
	女	490	349	71.22	57
伊久間	計	958	684	71.40	100
第6投票所	男	355	279	78.59	22
	女	384	301	78.39	24
富田	計	739	580	78.48	46
第7投票所	男	84	69	82.14	13
	女	74	64	86.49	9
大和知	計	158	133	84.18	22
第8投票所	男	95	84	88.42	18
	女	97	84	86.60	14
氏乗	計	192	168	87.50	32
第9投票所	男	98	79	80.61	20
	女	94	83	88.30	21
加々須	計	192	162	84.38	41
第10投票所	男	56	52	92.86	2
	女	63	52	82.54	4
大島	計	119	104	87.39	6
第11投票所	男	136	114	83.82	8
	女	126	103	81.75	9
田上川	計	262	217	82.82	17
計	男	2,742	2,148	78.34	311
	女	2,976	2,328	78.23	377
	計	5,718	4,476	78.28	688

「加護受けの滝」から「禍誤除けの滝」へ

「文化財保護委員会と有識者検討会議から」

矢筈公園奥の小川川上流にある「加護受けの滝」は昔から「かごよけの滝」と呼ばれていましたが昭和五十四年村史編纂を期に正式名称がないという点と村に良いことが

訪れるようにという願いをこめて「加護受けの滝」と定められ、以後正式名称として使われてきました。しかし、地元氏乗では今でも「かごよけの滝」の呼び名が根深くあり、

区民の間では一般的に使われているということ。このように一つの滝に「加護受け」「禍誤除け」の二つの呼び名があり呼称の統一が必要になってきました。

今年三月、第四次総合振興計画の審議中に議会から教育委員会へ滝の名称統一を委ねられていましたので、この間

題を検討すべく文化財保護委員会と有識者による合同の検討会議を六月二十二日と七月十日の両日開催し、「地域の人達の生活の中から生まれた言葉（禍誤除け）は尊重すべき」といった意見が大勢を占めるなかで名称を「かごよけ」とし、表記を「禍誤除け」とすることにしました。



広報たかぎ
お知らせ版

**乾電池・蛍光管
収集のお知らせ**

乾電池・蛍光管の収集を次のとおり行います。

○期日 九月十日(日)

○出し方 乾電池は家にあるレジ袋に入れ氏名または電話番号を必ず記入して出して下さい。

・蛍光管は、必ず紙袋から出し、ステーションに設置してありますコンテナへ出して下さい。

○お問い合わせ先
健康環境室 環境保全係
☎ 33-5126

**飯伊地域就職面接会
(一般求職者対象)
開催のお知らせ**

現在、お仕事をお探しの方を対象に就職面接会を開催します。

当日は、個別事業所との面接方式により人事担当者から直接、求人内容や応募方法等の説明を受けることができます。ほか、参加事業所の求人情報等を提供いたします。

○日時 平成十八年九月二十二日(金) 午後一時三十分～四時

○場所 シルクプラザ
(飯田市育良町一七)

○対象者 お仕事をお探しの方であればどなたでも参加できます。(新規学卒者は除く)

○問合せ先
ハローワーク飯田
☎ 24-8609